

妖女カルメンに狂わされた男の運命
～フラメンコと闘牛の熱狂にのせて～

カルメン

作曲: ジョルジュ・ビゼー / 原作: プロスペル・メリメ
脚本: アンリ・メイヤック / リュドヴィック・アレヴィ

2019.4.7.日

13:30 開場 14:00 開演

名作オペラの魅力の秘密に迫る!



Photo by KIMURA

Carmen

● キャスト

カルメン…… 山際 きみ佳

ホセ…… 島影 聖人

ミカエラ…… 森 千夏

エスカミーリョ…… 福嶋 勲

スニガ…… 砂場 拓也

ダンカイロ…… 浦野 裕毅

レメンダード…… 近藤 勇斗

フラスキータ…… 脇阪 法子

メルセデス…… 山本 千尋

ピアノ…… 内藤 典子

フルート…… 川島 ゆかり

キーボード…… 飯川 弓恵

子どもの合唱…… 國島 七海・北川 夏緒・安本 結衣・大方 眞心
前川 彩華・前川 陽香

合唱…… sop, 松山 七緒・若松 信子 / alto, 福井 由美子・北村 則子

お話・構成 中村 敬一 (オペラ演出家)

1957年、東京に生まれる。はじめ声楽家を志し、武蔵野音楽大学同大学院で声楽を専攻、卒業後、舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属してオペラスタッフとして活躍。以後、鈴木敬介、栗山昌良、三谷礼二、西澤敬一各氏のアシスタントとして演出の研鑽を積む。1989年より、文化庁派遣在外研修員として、ウィーン国立歌劇場にて、オペラ演出を研修。

1995年、第23回ジローオペラ、新人賞を受賞。2000年3月には新国立劇場デビューとなった「沈黙」が、高く評価される。

2001年大阪舞台芸術奨励賞を受賞。

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールの創設より舞台・観客・地方文化の創造に関わり、若い音楽家たちとオペラファンの育成に尽力、「森は生きている」「ミカド」など数多くの作品を演出している。

オペラの台本も手がけ、新倉健作曲「ポラーノの広場」、オペラ「窓(ウィンドウズ)」。松井和彦作曲「笠地蔵」「走れメロス」などがある。

音楽的な視点と豊かな感性による舞台づくりは広く認められ、また若い音楽家の指導、オペラの普及、コンサートの演出など幅広く活躍している。

大阪音楽大学客員教授・国立音楽大学客員教授・洗足学園音楽大学客員教授・大阪教育大学講師・沖縄県立芸術大学講師

オペラ物知り講座 in ひこね

vol.12

大阪音楽大学出張講座・第69回 平成31年度 彦根市春の文化祭協賛事業

会場

ひこね市文化プラザ エコーホール
彦根市野瀬町 187-4・<https://bunpla.jp/>

全席
自由

前売 ¥2,500・当日 ¥2,800
ペアチケット ¥4,500 (限定50組)

チケット販売・お問合せ

ひこね市文化プラザ チケットセンター (open 9:00-19:00 月曜日休館) tel.0749-27-5200

主催 アイネ クライネ ローテ ボーネ [飯川・北村企画] / 協力 大阪音楽大学・ひこね市文化プラザ・NPO法人ひこね文化デザインフォーラム・ホテルレイクランド彦根
後援 彦根市・彦根市教育委員会・彦根文化連盟・株式会社 ZTV